

2024 合格

知能分野

公務員試験専門 喜治塾

■「教養・基礎能力試験」

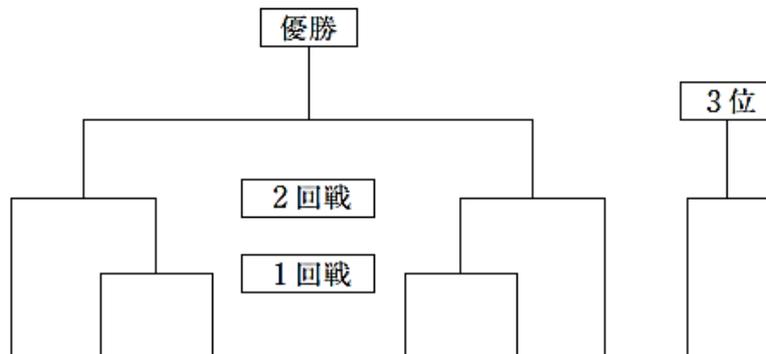
| | | 特別区 | 都庁 1 B | 都庁 III 類 | 国家 |
|------|----------------------------------|---|--------|----------|------|
| 知能分野 | 現代文 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| | 英文 | 4 | 4 | 4 | 3 |
| | 判断推理 | 4 | 4 | 5 | 5 |
| | 数的推理 | 4 | 4 | 5 | 4 |
| | 資料解釈 | 4 | 4 | 5 | 2 |
| | 空間把握 | 4 | 4 | 5 | 2 |
| | 合計数 | 24 | 24 | 28 | 20 |
| 知識分野 | 社会事情 | 6 | 7 | 7 | 4 |
| | 人文科学 | 5 | 3 | 4 | 地歴 6 |
| | 社会科学 | 5 | 3 | 3 | 公民 6 |
| | 自然科学 | 5 | 3 | 3 | 理科 4 |
| | 合計数 | 21 | 16 | 17 | 20 |
| 専門知識 | | 10 | | | |
| 総合計数 | 45 | 50 | 45 | 40 | |
| 備考 | ・ 必須問題30問 ・ 選択問題15問 から5問選択 | ・ 必須問題40問 ・ 他専門知識10 問から5問選択し て解答 | ・ 全問解答 | ・ 全問解答 | |
| 試験時間 | 1時間45分 | 2時間30分 | 2時間 | 1時間30分 | |

【No. 1】 A～Fの6チームが、次の図のようなトーナメント戦で野球の試合を行い、2回戦で負けたチーム同士で3位決定戦を行った。今、トーナメント戦の結果について、次のア～ウのことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。ただし、引き分けた試合はなかった。

ア Dは2勝1敗で準優勝であった。

イ Fは2回試合を行い、2試合目はCと対戦した。

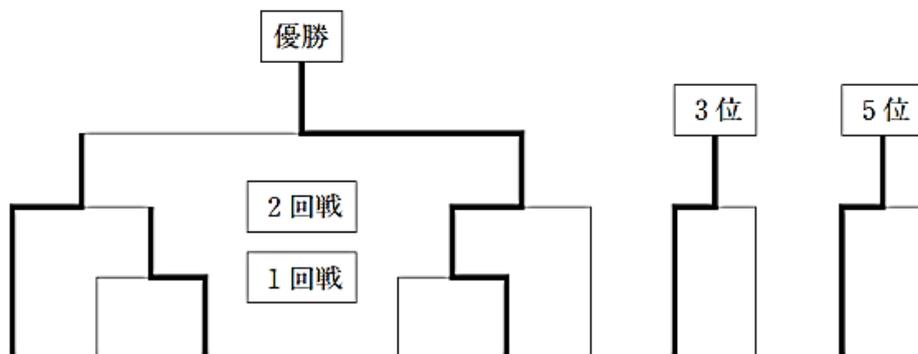
ウ 1勝1敗のチームはなかった。



- 1 優勝チームは3回試合を行った。
- 2 1勝もできなかったチームは3チームであった。
- 3 AとCは対戦しなかった。
- 4 Bは1回戦で負けた。
- 5 Fは3位であった。

【No. 2】 A～Fの6人が次の図のようなトーナメント戦で柔道の試合を行い、2回戦で負けた者同士で3位決定戦を、1回戦で負けた者同士で5位決定戦を行って順位を決めた。今、次のア～エのことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。ただし、図の太線は、勝ち進んだ結果を表すものとする。

- ア Bは、Eに負けた。
- イ Cは、準優勝した。
- ウ Dは、2勝1敗であった。
- エ Fは、Eに負けて1勝1敗であった。



- 1 Aは、EとFに負けた。
- 2 Bは、3位であった。
- 3 Dは、AとBに勝った。
- 4 Eは、2勝1敗であった。
- 5 Fは、4位であった。

【No. 3】 A～Eの5人が趣味として行っていることは、カラオケ、ゴルフ、サイクリング、サーフィン、将棋のうち、それぞれ1つである。今、次のア～エのことが分かっているとき、カラオケを趣味とする人は誰か。ただし、5人の趣味は全て異なるものとする。

- ア AとCは将棋の駒の動かし方を知らない。
- イ AとDは自転車に乗ることができない。
- ウ BとCとEはサーフィンとゴルフをしたことがない。
- エ BとDの趣味はスポーツである。

- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

【No. 4】 A～Eの5人は、ある野球チームにおいてキャッチャー、ファースト、セカンド、サード又はショートいずれか異なる一つのポジションの選手である。今、次のア～キのことが分かっているとき、Eのポジションはどれか。

- ア AとDは、いずれもキャッチャーではない。
- イ ファーストは、Bと同じ高校の出身である。
- ウ Bは、キャッチャーと同じ町に住んでいる。
- エ セカンドは、Cとよく食事をする。
- オ BとDは、サードとショートとの4人で時々ゴルフをする。
- カ キャッチャーは、昨日Eと口論になった。
- キ Aは、ショートのいところである。

- 1 キャッチャー
- 2 ファースト
- 3 セカンド
- 4 サード
- 5 ショート

【No. 5】 ある商店で、商品Aを1個50円、商品Bを1個10円で販売を開始し、この2品目の初日の売上げは合計で5,800円であった。2日目に商品Aを10円値下げしたところ、商品Aの販売数量は10個増え、この2品目の売上げは合計で5,000円であった。2日目の商品Aの販売数量はどれか。ただし、商品Bの販売数量は、両日とも12個以上20個以下であったものとする。

- 1 120個
- 2 121個
- 3 122個
- 4 123個
- 5 124個

【No. 6】 X区、Y区、Z区の3区の20年前の人口の合計は、99万人であった。この20年間に人口がX区は15%、Y区は6%、Z区は24%それぞれ増加し、増加した人数は3区とも同じであったとすると、現在のZ区の人口は何人か。

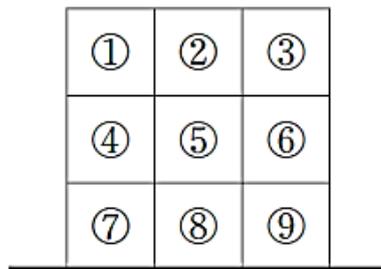
- 1 150,000人
- 2 159,000人
- 3 168,000人
- 4 177,000人
- 5 186,000人

【No. 7】 A社、B社及びC社の3つの会社がある。この3社の売上高の合計は、10年前は5,850百万円であった。この10年間に、売上高は、A社が9%、B社が18%、C社が12%それぞれ増加し、増加した金額は各社とも同じであったとすると、現在のC社の売上高はどれか。

- 1 1,534百万円
- 2 1,950百万円
- 3 2,184百万円
- 4 2,600百万円
- 5 2,834百万円

【No. 8】 次の図のような①～⑨のロッカーを、A～Hの8人が一つずつ利用している。次のア～エのことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

- ア Aが利用しているロッカーのすぐ下は空きロッカーで、その隣はDが利用している。
- イ Bは端のロッカーを利用しており、その隣はGが利用している。
- ウ Cが利用しているロッカーのすぐ上は、Eが利用している。
- エ Fが利用しているロッカーの隣は、Dが利用している。



- 1 Aは、④のロッカーを利用している。
- 2 Cは、⑥のロッカーを利用している。
- 3 Eは、①のロッカーを利用している。
- 4 Fは、⑦のロッカーを利用している。
- 5 Hは、⑤のロッカーを利用している。

【No. 9】 次の図のような3階建てのアパートがあり、A～Hの8人がそれぞれ異なる部屋に住んでいる。今、次のア～カのことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

ア Aが住んでいる部屋のすぐ下は空室で、Aが住んでいる部屋の隣にはHが住んでいる。

イ Bが住んでいる部屋の両隣とすぐ下は、空室である。

ウ Cが住んでいる部屋のすぐ上は空室で、その空室の隣にはFが住んでいる。

エ DとFは同じ階の部屋に住んでいる。

オ Fが住んでいる部屋のすぐ下には、Hが住んでいる。

カ Gが住んでいる部屋の部屋番号の下一桁の数字は1である。

| | | | | | |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 3階 | 301号室 | 302号室 | 303号室 | 304号室 | 305号室 |
| 2階 | 201号室 | 202号室 | 203号室 | 204号室 | 205号室 |
| 1階 | 101号室 | 102号室 | 103号室 | 104号室 | 105号室 |

- 1 Aの部屋は201号室である。
- 2 Bの部屋は302号室である。
- 3 Cの部屋は103号室である。
- 4 Dの部屋は304号室である。
- 5 Eの部屋は105号室である。

【No. 10】 地点Aから地点Bまでが上り坂、地点Bから地点Cまでが下り坂の一本道がある。地点Aを自転車を出発し、地点Cで15分間の休憩後、折り返し、復路の地点Bで8分間の休憩後、地点Aに戻ったところ1時間15分かかった。地点Aから地点Cまでの距離はどれか。ただし、上り坂は時速6km、下り坂は時速20kmで走行する。

- 1 3,250m
- 2 3,500m
- 3 3,750m
- 4 4,000m
- 5 4,250m